

育てよう 鏡野のよい子シリーズ



「里山とともに」

鶴喜小には里山がある。走るとすぐに頂上に着き、チンと丸まっているさまは、何か「よしよし」と頭をなでてやりたくなるような、そんなかわいらしい山である。もちろん雑木山である。

雑木山というのは、人間と自然の交わるところ。鳥は山からやって来るし、児童は学習や遊びで入り込む。そこでは、漆にかぶれたり、虫に刺されたりするかもしれない。危険はあるが、人は自然との交遊で驚き、楽しむことができる。

しかしながら、ぼくが幼かった頃に比べ、だんだんと杉・檜山が増えてきた。整然と植えられた木々は、青々として道は見通しがいい。何年かたつと、人間に確実な利益をもたらすかもしれない。

しかし、そのかわり、そこには虫も花もない。様々な木々の彩りの代わりに、とがった落ち葉だけがある。あまり、遊びに行くところではない。

ぼくは、人間の住むのは、やはり雑木山がよいと思う。特に、学

校というところは雑木山のようにあってほしいと考えている。

人間の社会というものは、みんなが同じ心で、同じ姿になってしまえば、虚しいものである。何かの目的にとつては、足を引っ張るものがなくて、効率がよさそうに思えるが、そうした単純化された集団は、もろさを持っている。一見は、その集団の目的から外れたような人間も含めて、全体として一つの世界を作る。いわば雑木山のような集団の方が、その豊かさのゆえに集団としても健全である。自分とは違った姿を持ち、自分と違った考えをもつ他人、それらが交わりあって豊かな世界をつくるのが授業であり、学校である。

里山に登ると、日々そんな集団づくり・授業ができていくかなと自省する。個性的だけど何故か憎めない。そして、鶴喜小の里山のように何か「よしよし」と頭をなでてあげたくなるような子ども達を育てていきたい。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

鶴喜小学校 竹井 健

のびのびひろば

たのしかった

おみせやさんごっこ

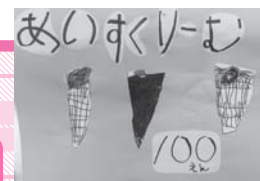
郷幼稚園

幼稚園では毎年お店屋さんごっこを楽しんでいます。お店屋さんの開店に向けてめがねやアイスクリームやネックレスなどの品物作りをしました。今年は『きらきらショップ ごうてん』と名前を考えてお店をオープンしました。幼稚園のみんなが交代して売り買いを楽しんだり、お父さん・お母さん、そして園庭開放で小さいお友達もお客さんになってくれたりして、お店屋さんは大盛況でした。

カッコいいでしょう!

郷幼稚園に興味のある方はいつでもお問い合わせください。(TEL 54-0407)

- 郷幼稚園の保育時間 3・4歳児は、8:30～14:00です。5歳児は15:30に降園します。
- 預かり保育を実施しています。代金は1日300円です。長期休業中も預かり保育を実施します。
- 給食はありませんが、月2回『わくわく会食』を実施しています。パンを食べたり、クッキングをしたりしています。



これ
ください

